

あなたと
どこでも
アート
小さな家
プロジェクト

バスで行く！

アート散歩



小さな家を めぐる旅

2014年5月31日(土)
雨天決行

このところ、さいたま市・埼玉県では、ちょっとした小屋ブーム。いくつかの興味深い小さな家が、新たに造られたり、もともとあったものが改修されて公開がはじまったり、別の場所から移ってきたりなど、事情はそれぞれですが、魅力的な光彩を放ち注目を集めています。それらを一日で連続して体験することで、小さな家の持つ無限の魅力を様々な角度から考えます。



1 原田紀子さんの茅葺き小屋 (川口市)

郊外の、家庭菜園の農場に建つ、自然素材と伝統工法にこだわった「本物の」作業小屋。



2 旧高野家離座敷

(さいたま市緑区、さいたま市立浦和くらしの博物館 民家園分館)

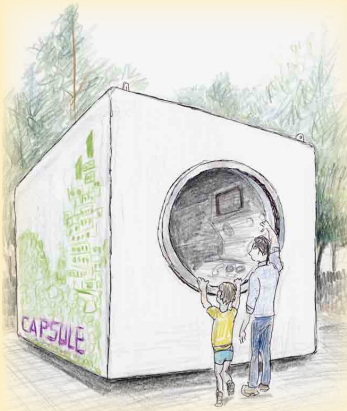
幕末の蘭方医で教養人の高野隆仙が建てた書斎。逃亡中の師、高野長英をかくまったとされる。



3 ヒアシンスハウス

(さいたま市南区、別所沼公園)

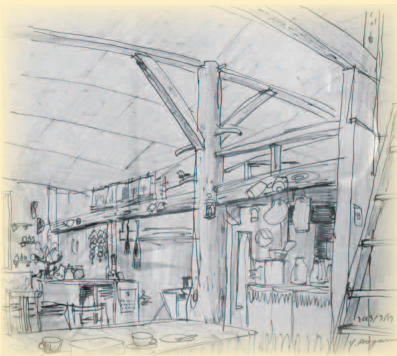
詩人で建築家の立原道造の夢を、60余年の時を経て、市民の力で実現させた、思索の空間。



4 中銀カプセル

(さいたま市浦和区、北浦和公園、埼玉県立近代美術館)

建築家黒川紀章のメタボリズム理論を実現した、中銀カプセルタワーのプロトタイプ。



5 Tree House

(さいたま市浦和区)

アトリエ・リング(永田博子+青山恭之)設計による、都市のニッチのような住宅。



6 カップマルタンの休暇小屋

(行田市、ものづくり大学)

近代建築の巨匠、ル・コルビュジェ設計の珠玉の空間を、ものづくり大学の先生と学生が再現。

案内人: 青山恭之(建築家、うらわ建築塾代表)
解説: 原田紀子(元国立科学博物館研究官)、八代克彦(ものづくり大学教授)
集合: 午前9時30分 JR川口駅改札前 バスで移動(一部、徒歩)
解散: 17時 JR吹上駅 定員: 30名

主催: あなたとどこでもアート実行委員会 / SMF (Saitama Muse Forum)
問合せ: 埼玉県立近代美術館内 あなたとどこでもアート実行委員会 事務局
Tel: 048-824-0110(中村) / e-mail: SMF.info@artplatform.jp
または atl-ring@mx3.mesh.ne.jp / Tel: 048-822-3894(青山)まで

申込: 住所・氏名・連絡先電話番号を明記し、5月26日までに、メール: SMF.info@artplatform.jp
または Fax. 048-824-0118 で、「SMF アート散歩 小さな家をめぐる旅係」まで。
申込み多数の場合は抽選となります。
参加費: 無料(ただし昼食代は自己負担となります)

SMFは身近な場所でアートを享受し支援し
再創造するプラットフォームをめざしています。

<http://www.artplatform.jp>